

雨ニモ負ケズ

…みずみずしい

緑の中を颯爽と



今年もジョギングフェアを開催

5月に入り、晴天が続いていたものの、狙ってきたかのように雨模様となってしまった5月13日。

第26回益城町「阿蘇くまもと空港・テクノ周辺」ジョギングフェアがテクノ中央緑地で開催されました。雨の中での開催となったのは、実に7年ぶり。

今年は3キロに1,052人、5キロに670人が参加し、県外からの参加者は106人でした。

会場に到着した参加者たちは、受け付けを行い、どっしりとしたスイカやメロンなどの豪華な参加賞を手していました。

開会直前に雨脚が強くなり始めましたが、打ち付ける雨をもともせず、ダンススクール「リズムマーケット」の子どもたちがパワフルな動きによるダンスを披露しました。

開会式では西村町長が、「あいにくの空模様ですが、皆さんの熱気で雨を吹き飛ばしましょう」と、集まった参加者たちを激励しました。

式後、準備体操を担当したのは、おなじみの熊本県エアロビック連盟。今年は、大村詠一さんが、爽やかな掛け声と軽快な動きで会場のテンションを上手に盛り上げ、参加者たちも傘を差したり雨がっぱを着るなどして元気に体操を行いました。

①②ボリュームたっぷりの参加賞。少し重いけれど大満足です ③雨をしのぎながらの準備体操。満足した走りをするために入念に準備します ④笑顔でわかりやすく指導する大村さん ⑤みんなで一緒に「よーいドンっ！」

